

決済動向

— 平成9年4月 —

(平成9年6月10日)

1. 日本銀行における決済関連計数

4月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.5万件（前年比+13.9%）、金額ベースでは338.9兆円（前年比+2.9%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は316.9兆円（前年比+3.7%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は15.3兆円（前年比-7.3%）となった。

4月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで9.8万件（前年比+77.7%）、金額ベースで281.3兆円（前年比+96.4%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで5.6万件（前年比+43.3%）、金額ベースで303.5兆円（前年比+33.6%）となった。

4月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで182.6万件（前年比+4.3%）、金額ベースで7.4兆円（前年比-1.2%）となった。

4月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高7.7兆円（前年比+4.0%）、支払高7.8兆円（前年比-5.3%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、4月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは39.7万枚（前年比-13.0%）、金額ベースでは4.8兆円（前年比-17.2%）となった。

4月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは425.6万件（前年比+5.7%）、金額ベースでは9.7兆円（前年比+2.9%）となった。

4月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.0万件（前年比+8.8%）、金額ベースでは43.7兆円（前年比+24.6%）となった。

3. その他

4月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は9.4万契約（前年比-19.3%）、月末の建玉数量は148.2万契約（前年比+20.9%）となった。

4月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は、245.8万件（前年比+9.3%）となった。

(信用機構局)